第一 調査の実施概要

1 調査の目的

福生市内における市民活動団体の活動や運営状況の実態と協働に関する意識を把握し、 協働を活性化させるための基礎資料とすることを目的とする。

2 調査項目

- (1) 名称・所在地・連絡先・代表者氏名・設立年・法人格の取得状況・活動内容
- (2)活動地域
- (3)活動分野
- (4) 組織体制
- (5) 財政規模
- (6) 行政との関係
- (7) 協働事業実施の状況・協働相手の部署
- (8) 協働希望の有無・理由
- (9) 協働を希望する事業・事業形態・部署
- (10) 協働に関して福生市に望むこと
- (11) 協働におけるメリット・デメリット・課題
- (12) 市に望む支援策
- (13) 輝き市民サポートセンターの機能・利用状況
- (14) 他団体との交流
- (15) 企業との関係
- (16) 情報の発信・収集
- (17) 活動する上での課題(会員に関すること、活動に関すること、情報に関すること)

3 調査方法

特定非営利活動法人(以下、NPO法人)及び公益的な活動を行う任意団体、町会・自治会、その他の任意団体に対してアンケート調査を行った。

- (1)対象・市内で活動する NPO 法人
 - ・輝き市民サポートセンター、ふっさボランティア市民活動センター (FVAC) 登録団体
 - ・その他の任意団体(町会・自治会、その他社会教育団体等)
- (2) 調査期間 平成20年8月1日~8月31日
- (3)調查方法 郵便送付、郵便回収

4 回収結果

	送付数	有効回答数	有効回答率
NPO 法人	17	9	52.9%
輝き市民サポートセンター、FVAC	157	52	33.1%
登録団体			
町会·自治会	34	27	79.4%
その他の任意団体	369	184	49.9%
合計	577	272	47.1%

【前回調査】

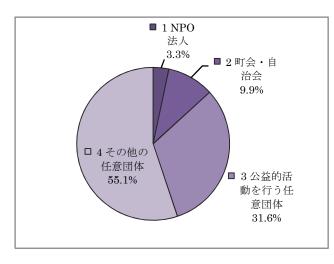
	送付数	有効回答数	有効回答率	
NPO 法人	10	4	40.0%	
ボランティア団体	60	32	53.3%	
町会·自治会	34	22	64.7%	
その他の任意団体	300	145	48.3%	
슴計	404	203	50.3%	

5 集計にあたって

- (1)集計結果は各設問の標本数を 100%とした百分比(%)で表示した。小数点第2位を 四捨五入して算出してあるため、その結果として比率の合計が 100%にならない場合 がある。
- (2) 複数回答の設問では、百分比(%)の合計が100%を上回る場合がある。
- (3) グラフ及び表中の全体、NPO 法人、町会・自治会、公益的な活動を行う任意団体、 その他の任意団体の数は、その設問についての有効回答数を示している。
- (4) 本文及びグラフ、表中の選択肢表記は、見やすさに配慮するため、語句を簡略化している場合がある。
- (5) 本文中に出てくる「前回調査」は、平成15年5月に実施した。

6 調査対象の属性

2 調査項目(1)の活動内容によって、調査対象を①NPO法人、②町会・自治会、③ 公益的な活動を行う任意団体、④その他の任意団体に分類した。活動内容が公益的な活動 を行っていることが明らかな場合は、「その他の任意団体」であっても、③公益的な活動を 行う任意団体に分類した。そのため、4 回収結果の件数と調査対象の属性の件数は一致 していない。なお、調査結果の分析については、この分類に沿って行う。



	有効回答数	
1 NPO 法人	9	
2 町会·自治会	27	
3 公益的な活動を	86	
行う任意団体		
4 その他の任意団体	150	
合計	272	